

## ニュースリリース

### 中国聯通の NFV インフラ試験に Spirent の Spirent TestCenter と Spirent CloudStress を採用

*Spirent と中国聯通が共同でホワイトペーパー「NFV 仮想化ミドルウェア」を発表*

カリフォルニア州サンノゼ、2016年11月7日: 試験および測定で業界をリードする [Spirent Communications plc](#) (LSE:SPT) は本日、中国聯通の仮想化ミドルウェアのネットワークパフォーマンスを検証する一連の試験を完了したことを発表しました。これらの試験の結果、Spirent と中国聯通は「NFV (ネットワーク機能仮想化) 仮想化ミドルウェア」というホワイトペーパーを共同で作成し、先週の PT/EXPO China 2016 における記者会見で発表しました。

選ばれたテストベンダーとして、Spirent は中国聯通と共同でネットワークパフォーマンス試験機器 Spirent TestCenter とウェブベースのインフラ検証アプリケーション [Spirent CloudStress](#) を使用し、NFV インフラストラクチャー (NFVi) とミドルウェアの具体的な要件を絞り込む一連の機能およびパフォーマンス試験を実施しました。試験は現行の業界標準に準拠しており、ベストプラクティスとされている、最先端の確立された試験方法が活用されています。Spirent の総合ソリューションにより、ネットワーク機器製造業者、クラウドおよびサービス提供者は検証室の作業を統合して削減したり、従業員や顧客のために検証室をクラウドベースのサービスとして近代化したり、ハイブリッドの仮想化ネットワーク機能を試験する際の継続的な開発を効率化したりすることができるようになります。

仮想化ミドルウェアの NFV に関する特別な要件に対応するため、中国聯通のネットワーク研究所は Spirent を含む多数のベンダーと共同で一連の試験や検証を検証室で実施。仮想化ミドルウェアの機能、基本パフォーマンス、ネットワークパフォーマンスが調査されました。機能試験には仮想マシンの親和性および非親和性へのサポート、制御ノード異常時の復旧、仮想マシンの高可用性、仮想マシンのホットポーティング、異常警告のノースバウンド送信を含み、基本パフォーマンス試験には CPU 試験、メモリ試験、ストレージ試験、仮想マシン干渉試験の 4 つのシナリオが含まれてい

ます。ネットワークパフォーマンス試験は主に DPDK ベースのソフトウェア仮想スイッチ技術を検証するために設計されたものです。一方、試験は NIC のグループ向けの PCI パススルーテクノロジーのデータを参考に、DPDK のパフォーマンス結果と比較されました。ネットワークパフォーマンス試験は Spirent TestCenter シャーシと MX ファミリーの 10G インターフェース試験モジュールで実施。異なる数の vCPU 構成による各モード 6 試験シナリオの全 8 構成モードにおける vSwitch (DPDK 2.0)、PCI-PassThrough、SR-IOV のネットワークパフォーマンス測定基準評価に、試験で唯一のハードウェア試験ツールとして Spirent TestCenter が使用されています。

ミドルウェアと NFVi CPU、メモリとストレージの試験は主に Spirent CloudStress で可能となっています。CloudStress は総合的な作業負荷を生成する解析ソリューションで、仮想インフラの真のパフォーマンスを測定することができます。CPU、メモリ、ストレージ、ネットワーク I/O の 4 つの指標をエミュレートすることで、仮想化ミドルウェアと NFVi のパフォーマンス測定に使用されます。

「インターネットプラスが国家戦略として推進される中、従来産業はインターネットの普及による機会と挑戦に直面しています。産業インターネットの時代に向けて従来産業の転換を推進し、絶えず新しい運営パターンと経済価値を創造するため、中国聯通は産業インターネット開発戦略に着手し、パートナーとともに法人顧客に万全のソリューションと技術サービスを提供いたします。中国聯通は Spirent と長期にわたる協力関係にあり、NFV 仮想化ミドルウェアの技術に関する一連の試験を成功させています。満足のいく試験方法とその結果は中国聯通と参加した NFV 仮想化ミドルウェア技術のベンダーに光明と構想をもたらし、これらの試験は NFV の実装や展開における規範となるでしょう。」(中国聯通ネットワーク研究所の SDN/NFV イノベーションセンター長)

「中国聯通はインターネットの進化と発展に深く関わってきました。その範囲は光ファイバーの有線ブロードバンドネットワークおよびモバイルブロードバンドネットワークの構築から、新しい情報インフラの建設、一体化ソリューションおよびサービスの提供に及びます。中国聯通の役割はインターネット初期の革新者から明日のインターネットを形作ることへと変化しているのです。Spirent は世界中のイノベーションリーダーと協力し、オペレーター、ネットワーク機器および通信サービスプロバイダー、製造業者、大手企業の次世代ネットワーク構築をサポートしてきました。」(Spirent 中華圏および北東アジアゼネラルマネージャー—ピーター・タン)

「Spirent は NFV 仮想化ミドルウェア技術の試験で中国聯通との協力を熱心に取り組み、この技術をさらに進化させることで、通信における NFV の展開を最大限に加速していきます。」（クラウドおよび IP ゼネラルマネージャー—アビテシュ・カストゥアール）

ホワイトペーパー「NFV 仮想化ミドルウェア」の完全版は、[こちらをクリック](#)してください。  
[CloudStress](#) の詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。

### **中国聯通について**

中国連合通信有限公司（「中国聯通」）は全国を網羅し、グローバルに展開する近代的な通信ネットワークを提供しています。中国聯通は主に固定および移動通信サービス、国内外の通信施設、衛星 IPLC サービス、データ通信サービス、ネットワークアクセスサービス、付加価値通信サービスおよび情報通信サービス関連のシステム統合サービスを運営しています。全国規模の巨大な有線ネットワークは世界に広がり、中国聯通は多様で差別化されたアクセスサービスを提供することができます。有線ネットワークは高速、アクセスリソースが豊富な大容量の伝送ネットワーク、安全性と信頼性、成熟した技術と安定したサービス品質の音声ネットワーク、高品質のデータネットワーク、フレキシブルなネットワークの展開とアクセス可能なインターネットで構成されています。

中国聯通に関する詳細はこちらをご覧ください。 <http://eng.chinaunicom.com/about/Eng-gsgl/index.html>

### **Spirent Communications plc について**

Spirent Communications plc. (LSE: SPT) は認証、評価、解析、デバイスインテリジェンスソリューションのリーディングプロバイダーです。ネットワーク、接続デバイス、通信サービスを扱う業者がより優れたユーザーエクスペリエンスを提供できるようにします。サービスプロバイダーのネットワークや企業のデータセンターから、移動通信やネット接続自動車まで、Spirent はイノベーションリーダーと協力して世界のコミュニケーションとコラボレーションをより速く、よりよく、より安全にします。詳細はこちらをご覧ください。 <http://www.toyo.co.jp/ict/maker/detail/id=3980>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 東陽テクニカ 情報通信システムソリューション部  
TEL : 03-3245-1250 (直通) FAX : 03-3246-0645 E-mail : [ict\\_contact@toyo.co.jp](mailto:ict_contact@toyo.co.jp)  
[www.toyo.co.jp/ict/](http://www.toyo.co.jp/ict/)